

「元気とやま創造計画アクションプラン(R5年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	11 高齢者の介護予防と介護サービス、認知症対策の充実
政策目標	介護予防や介護サービス基盤の整備、認知症施策の充実により、一人ひとりの自立と尊厳を支えるケアが持続的に提供され、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R5予算額
(1) 介護予防と生活支援サービスの充実	<p>■ 自立支援・介護予防の取組みへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者自立支援・介護予防推進事業 多職種協働による市町村が行う地域ケア会議などの取組みを支援 ・地域包括ケア推進支援事業(再掲) 厚生センターによる市町村への研修・調整等の後方支援を実施 ・地域リハビリテーション支援体制整備事業(再掲) 地域包括ケアサポートセンターの運営委託による市町村の自立支援・介護予防事業を推進 ・「eスポーツ×高齢者」普及促進事業 高齢者の介護予防や社会参加の促進、多世代交流の推進によるウェルビーイングの向上を推進するため、高齢者の通いの場等を活用してeスポーツ体験会を開催し、その効果を検証及び啓発 <p>■ 市町村による介護予防・生活支援サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域支援事業交付金 <ul style="list-style-type: none"> －介護予防活動の普及・啓発 －要支援者等に対する訪問型・通所型サービスの推進 －介護予防に資するサロンや通いの場などの充実 	<p>2,475</p> <p>3,114</p> <p>14,013</p> <p>3,000</p> <p>786,189</p>
(2) 在宅と施設のバランスのとれた介護サービスの充実	<p>■ 地域密着型サービスの充実など在宅生活基盤の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型介護基盤整備事業 小規模多機能型居宅介護事業所、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所等の整備に対する助成 <p>■ 生活支援・在宅支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が住みよい住宅改善支援事業(再掲) 高齢者の既存住宅改善に対する助成 	<p>1,170,000</p> <p>8,000</p>
(3) 認知症施策の推進	<p>■ 認知症への理解を深めるための普及・啓発と地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症にやさしい地域づくり推進事業 企業や市町村とタイアップし、認知症サポーターが活躍できる取組みを推進するため、認知症の人への対応方法や市町村及び企業等の取組みを普及啓発するイベントを開催 ・地域支え合い推進事業 地域で認知症の方を支える人材の育成や認知症サポーターの育成・活動推進に向けた研修会の実施 ・VRを活用した認知症対応力向上研修 VRを活用し認知症の症状を体験できる研修会を開催 ・「認知症ほっと電話相談」運営事業 認知症高齢者の家族等に対する相談対応 <p>■ 認知症の予防と認知症の医療・介護体制の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症疾患医療センター運営事業 認知症疾患医療センターの運営を支援するとともに、県認知症疾患医療連携協議会を設置し、地域連携体制を支援(4医療センター) <p>■ 認知症ケアの質の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医等認知症対応力向上研修事業 かかりつけ医等に対する認知症の診断方法や最新の治療法に関する研修を実施 ・歯科医師・薬剤師・看護職員認知症対応力向上研修事業 認知症の人と接する機会の多い歯科医師等の対応力向上を支援 ・認知症介護実践者等研修事業 <ul style="list-style-type: none"> －認知症介護に関する実践者、実践リーダー、指導者等の養成研修を実施 －認知症対応型サービス事業管理者研修等を実施 ・認知症ケア対応従事者資質向上事業 認知症初期集中支援チーム員及び認知症地域支援推進員の研修費用を助成 	<p>3,000</p> <p>1,487</p> <p>1,000</p> <p>1,070</p> <p>24,684</p> <p>4,270</p> <p>1,580</p> <p>5,871</p> <p>2,366</p>

	■若年性認知症施策の充実 ・富山県若年性認知症相談・支援センター事業(再掲) 就労や福祉サービスの活用等に関する調整や支援者向けの研修の実施 5,194 ・若年性認知症就労継続支援事業 企業を対象とした研修会を開催し、認知症の正しい理解の普及啓発を図るとともに就労継続を推進 500	
(4)権利擁護の推進と相談支援体制の整備	■高齢者の権利擁護の推進と相談支援体制の整備 ・高齢者権利擁護等推進事業 高齢者虐待防止対策推進のための関係機関に対する研修等を実施 500 ・権利擁護人材育成事業 市町村における市民後見人等権利擁護人材の育成研修の実施、資質向上のための支援体制の構築を支援 7,500 ・【新】市町村高齢者権利擁護対応力強化事業 -市町村等における高齢者虐待対応力の向上のための研修等を実施 -高齢者虐待対応従事者向け相談窓口の開設 2,500	

<参考>

活動指標

指標名	現況 R3年度	目標		指標の説明
		R3 (2021年度)	R8 (2026年度)	
自立支援・介護予防を目的とした地域ケア個別会議に関する研修会等の延べ受講者数	633人	360人	850人	市町村等が行う自立支援・介護予防を目的とした地域ケア個別会議を効果的に実施するために必要な知識・技術などを取得するための研修の受講者数
認知症サポート医養成研修修了者数	136人	128人	190人	地域における認知症の人を支えるために必要な介護分野の知識、地域医師会・地域包括支援センター等の関係機関との連携づくり並びに連携を推進するために必要な知識・技術などを修得する研修の受講者数(累計)